

学年	コース	教科	科目	類型	必・選	単位数
3	プログレー貫	国語	古典	文系	必修	4

講座のねらい

これまでに培われた古典の基礎力をさらに発展させて、応用力・読解力を身につけていきます。特に難関国公立大学の二次入試、あるいはセンター試験を念頭に置き、それらに対応すべく、物語・随筆・日記・和歌・史伝など数多くの文章に触れて、実践力を習得していきます。また、古典解釈を深めていく上で、日本文化の特質を感じ取り、人生観を深める一助としていきます。

使用教材及び問題集

教科書	「改訂版 古典B 古文編」 数研出版	
	「改訂版 古典B 漢文編」 数研出版	
便覧	「新版三訂 カラー版新国語便覧」	第一学習社
文法副教材	「新修古典文法 二訂版」	京都書房
漢文副教材	「漢文必携 三訂版」	桐原書店
	「漢文必携 三訂版 チェックノート 応用編」	桐原書店

授業の内容と進め方

教科書による授業においては、文法力・読解力・語彙力の錬成を行っていきます。さらに、問題演習を織り交ぜた授業展開を図り、問題解答の実践力を高めていきます。様々な問題形式に取り組む中で、文章内容を的確に素早く把握し、ポイントを押さえた解答を導き出せるよう習練していきます。また、文学史や古典教養といった部分にも触れていき、文化を理解し深めていく心を養っていきます。主に一学期は教科書中心に、二学期からは演習を中心に授業を展開します。

講座の到達目標

- 1、物語・随筆・日記・和歌・史伝など多くの文章に対して読解力を身につけます。
- 2、古典文法や語彙、漢文句法を定着させ、国公立大学入試に対応した解答力を身につけます。
- 3、日本・中国の古典に記された「時代の文化」を感じ取り、古典教養を身につけます。
- 4、数多くの問題形式に触れ、その解法を学び、実践力を養います。

評価の観点・テスト・課題など

定期考査の結果を中心に、授業態度・小テスト・ノートや課題の提出状況などを加味し、総合的に評価します。小テストについては合格基準点を下回ることはないように、日々の学習を進めることとします。また、各課題やノートの提出については、期限を厳守することを求めます。

備考

難関国公立大学・センター試験など各大学入試を念頭に置いた講習を、平日の放課後、長期休暇中に実施します。限られた時間を有効かつ適切に利用し、より高い目標到達を目指します。

授業の計画

1 学期 学習計画および学習内容

〈教科書内容・古文〉

- ・蜻蛉日記「うつろひたる菊」
- ・無名抄「俊成自讃歌のこと」
- ・大鏡「貫之と躬恒」
- ・玉勝間「師の説になづまざること」

〈教科書内容・漢文〉

- ・呂氏春秋「知音」
- ・古体詩「桃夭」「子夜呉歌」

その他、国公立対策・センター対策問題演習

2 学期 学習計画および学習内容

〈教科書内容・古文〉

- ・源氏物語「須磨」

〈教科書内容・漢文〉

- ・廉頗・藺相如「刎頸の交わり」

その他、国公立対策・センター対策問題演習

3 学期 学習計画および学習内容

入試対策特別講座